

# 钥匙 のことなど

カギ

中国で暮らした経験のある日本人同士が「あるある話」をすると、出てくる話題の一つが「カギ」に関すること。ちょっと困る場合が多いのです。

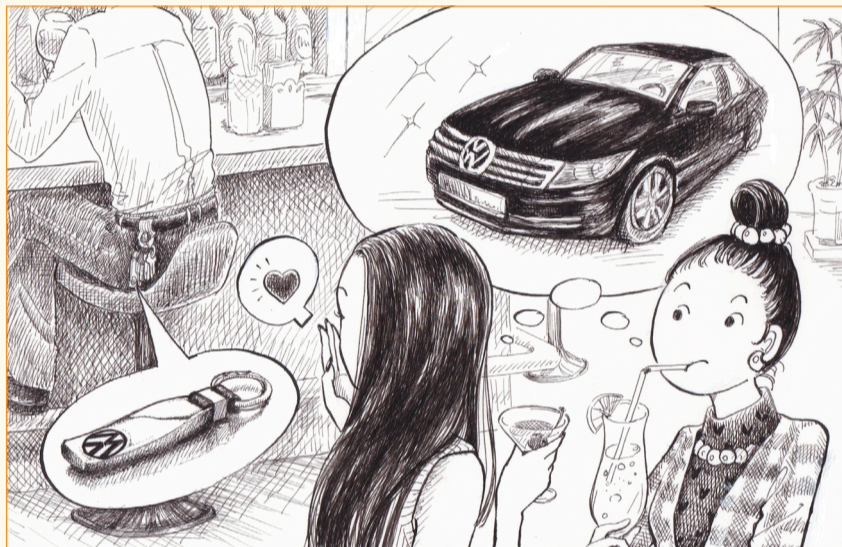
数年前中国で日本語教師をしていた友人、ある朝授業に行ったらカギが閉まっていて教室に入れない。生徒たちがカギの管理人を探し回り、始業時間を過ぎてやっと教室に入れたそうです。マスターキーなるものは無く、その建物、その階のカギを管理している担当者がカギ束をジャラジャラと鳴らしながらカギを開けていくのです。

今は少なくなったかもしれませんが、ホテルによっては、外出時に宿泊客がキーを持たずフロアごとの係りに預けるところもあります。外国人にとっては、煩わしくもあり管理上の心配もあるのですが、習ったばかりの中国語で「〇〇号室を開けて」と係りに頼み、通じたと喜んでる人を見たりすると、ほほえましくも感じます。

こんな話も聞きました。日本では敦煌の莫高窟ほど知られていませんが、四大石窟の一つに甘粛省天水の麦積山石窟があります。この石窟にも素晴らしい壁画、仏像がたくさんあります。やっとここを訪れるチャンスを得て、お目当ての塑像を見るのを楽しみにしていたところ、本来なら見られるはずの窟が開かない。たまたまその日、カギを管理している担当者が、なぜか午後出勤していないというのです。やはりマスターキーなどはなく、当人が来ないことにはカギは開きません。次の機会は果たしていつ訪れるのかと、涙に暮れながら帰国したとのこと。

日常生活でも、日本より中国の方がカギを多く使うのではないのでしょうか。カギの管理を仕事にしていない一般の人でも、腰のキーホルダーにジャラジャラとたくさんのカギをぶら下げている人、特に中年以上の男性を見かけます。自宅用のドアが二重なので、二種類のカギ。自宅内の部屋のカギ。マンションのフロアごとの共通扉のカギ。ポストのカギ。自転車やバイク、自動車などのカギ。会社の門のカギ。会社の入り口のカギ。会社内の倉庫のカギ。机の引き出しのカギ、ロッカーのカギ……。管理する場所が増えれば増えるほどカギも増えていきます。カギの多さで自己アピールしているのかも知れません。かつては“カギ束は権威の象徴”とも言われていましたからね。

さて今回のお話ですが、カギの威力は効果があったのでしょうか?!



饭店里人特别多，一对年轻情侣<sup>1</sup>实在找不到地方了，就和我拼桌<sup>2</sup>，坐在我对面。说实话那女的长得真挺漂亮，我就多看了两眼，结果被那个男的发现了，他啪嚓<sup>3</sup>一下往桌子上放了一个大众<sup>4</sup>的车钥匙想吓<sup>5</sup>我，我仔细一看，辉腾<sup>6</sup>……我啪嚓往桌子上放了个玛莎拉蒂<sup>7</sup>的车钥匙，啪嚓，啪嚓，布加迪<sup>8</sup>、劳斯莱斯<sup>9</sup>，好几个车钥匙我都摔桌子上了，那男的领着女的灰溜溜的走了……

真是的，你跟我一个配钥匙的装什么装！

- 1 情侣 qínglǚ：カップル。恋仲
- 2 拼桌 pīnzhuō：相席
- 3 啪嚓 pāchā：パチャ。バサッ。ガチャン
- 4 大众 Dàzhòng：フォルクスワーゲン。ドイツの自動車メーカー
- 5 吓 xià：脅す。びっくりさせる
- 6 辉腾 Huīténg：フェートン。フォルクスワーゲン製造の車名
- 7 玛莎拉蒂 Mǎshālàdì：マセラティ。イタリアの自動車メーカー
- 8 布加迪 Bùjiādì：ブガッティ。もとフランス、現在はフォルクスワーゲン傘下の自動車メーカー。またその車名
- 9 劳斯莱斯 Lǎosīláisi：ロールスロイス

\*

レストランがひどく混んでいて、その若いカップルはまったく席が見つからず、私と相席ということになり、向かい合いで座った。実のところ、その彼女の方がなかなかの美人で、私は二度見してしまった。するとそれに気づいた男は、ガチャッとテーブルの上にフォルクスワーゲンのキーを置き、私を威嚇しようとした。よく見ると、フェートンだ……。そこで私はマセラティのキーをテーブルにガチャリと置いた。続けてブガッティ、ロールスロイス、ガチャガチャといくつもテーブルに投げつけるように並べると、男は彼女の手を引っぱってこそこそ逃げてしまった……。まったく、合カギ屋の俺に勝てるわけないだろう。なにカッコつけてんだよ！